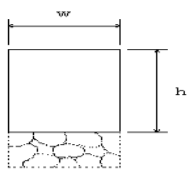
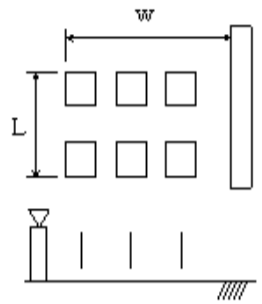
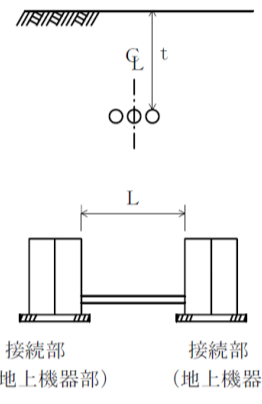
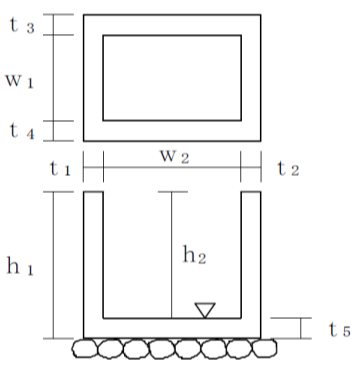
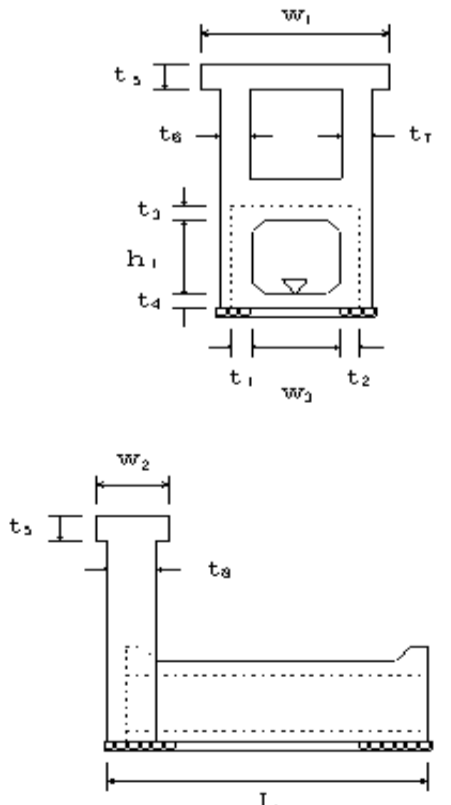
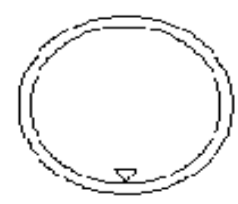


番 号		工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要			
第1章 築堤護岸工	第1節 1-1	河川幅	$W \leq 5m$	-50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
			$5m < W \leq 20m$	-80						
			$W > 20m$	$-W/250$						
	第7節 1-7-4	護岸附属物工	幅 w	-30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
			高さ h	-30						
	第8節 1-10-8	杭出し水制工	基準高 ∇	± 50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
			幅 w	± 300						
			方向	$\pm 7^\circ$						
			延長 L	-200						
	第13節 1-13-3	配管工	埋設深 t	0~+50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
延長 L			-200							
第13節 1-13-4	ハンドホール工	基準高 ∇	± 30	5基につき1箇所以上測定。 ※は現場打部分のある場合						
		※厚さ $t_1 \sim t_5$	-20							
		※幅 w_1, w_2	-30							
		※高さ h_1, h_2	-30							
第3章 樋門・樋管	第3節 3-5-6	函渠工 (本體工)	基準高 ∇	± 30	柔構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。					
			厚さ $t_1 \sim t_8$	-20						
			幅 w_1, w_2	-30						
			内空幅 w_3	-30						
			内空高 h_1	± 30						
			延長 L	-200						
	第3節 函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。						
							延長 L	-200		

番 号	工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
第3章 樋門・樋管	3-5-7 翼壁工 3-5-8 水叩工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定			
		厚 さ	t				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h				±30
		延 長	L				-50
第4章 水門	4-6-7 床版工 4-6-8 堰柱工 4-6-9 門柱工 4-6-10 ゲート操作台工 4-6-11 胸壁工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定			
		厚 さ	t				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h				±30
		延 長	L				-50
第5章 堰	5-6-13 閘門工 5-6-14 土砂吐工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定			
		厚 さ	t				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h				±30
		延 長	L				-50
	5-7-8 堰本体工 5-7-9 水叩工 5-7-10 土砂吐工	基 準 高	▽ ±30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、 施工継手箇所及び構造図の寸法表 示箇所にて、任意の部分測定。			
		厚 さ	t				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h				±30
		堰長L	L < 20 m				-50
L ≥ 20 m	-100						
第8章 魚道工	5-8-3 魚道本体工	基 準 高	▽ ±30	施工延長100mにつき1箇所以上測 定。 製品使用の場合の製品寸法は、規 格証明書等による。			
		厚 さ	t ₁ , t ₂				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h ₁ , h ₂				-30
		延 長	L				-200
第7章 管理橋下 部工	5-9-2 管理橋橋台工	基 準 高	▽ ±20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両 端部、その他は図面の寸法表示箇 所にて任意の部分測定。			
		厚 さ	t				-20
		天 端 幅	w ₁				-10
		(橋 軸 方 向)					
		天 端 幅	w ₂				-10
		(橋 軸 方 向)					
		敷 幅	w ₃				-50
		(橋 軸 方 向)					
		高 さ	h ₁				-50
		胸壁の高さ	h ₂				-30
天 端 長	ℓ ₁	-50					
敷 長	ℓ ₂	-50					
胸壁間距離	ℓ	±30					
支 点 長 及 び 中 心 線 の 変 化		±50					
第6章 排水機 場	6-4-6 排水機場本体工 吐出水槽工本体工	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。			
		厚 さ	t				-20
		幅	w				-30
		高 さ	h ₁ , h ₂				±30
		延 長	L				-50

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第6章排水機場	第4節排水機場 燃料貯油槽工	6-4-7 基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分を測定。		
		厚さ t	-20			
		幅 w	-30			
		高さ h	± 30			
		延長 L	-50			
第5節沈砂池工	6-5-7 排水機場 コンクリート床版工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分を測定。		
		厚さ t	-20			
		幅 w	-30			
		高さ h	± 30			
		延長 L	-50			
第7章床止め・床固め	第4節床止め工 7-4-6 本土工 (床固め本土工)	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分を測定。		
		天端幅 w_1, w_3	-30			
		堤幅 w_2	-30			
		堤長 L_1, L_2	-100			
		水通しの幅 l_1, l_2	± 50			
	7-4-8 水叩工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分を測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
		厚さ t	-30			
		幅 w	-100			
		延長 L	-100			
第5節床固め工	7-5-6 側壁工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分を測定。 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		
		天端幅 w_1	-30			
		堤幅 w_2	-30			
		長さ L	-100			